

神港学園報

2017
February
第76号



第69回生

卒業おめでとう

Contents

逃げない P1 理事長 植村 武雄	ご卒業おめでとうございます P3 生徒会 会長 小山 敬太
「鍛える」～進化をとめたとき、それは老化の始まりである～ P1 校長 増尾 禮二	育友会の主な活動 P4
人間万事塞翁が馬 P2 育友会 会長 石田 源之	本年度の進路状況について P5
連帯、謙虚、優しさ P2 金星会 会長 米津 康男	第2学年進路ガイダンス P6
長い根作りと豊かな心作りを P3 第3学年主任 大上 伸二	各賞の受賞者(卒業生) P7~8
	活躍する各クラブ P9~10
	税の作文「税への思い」 P11 1年6組 小林 優斗



発行人 学校法人 神港学園

〒650-0003 神戸市中央区山本通4丁目19番20号 TEL.(078)241-3135 FAX.(078)232-1570
<http://www.shinko.ed.jp> E-mail. info@shinko.ed.jp

逃げない

◀◀ Message



理事長

植村 武雄

第69回生の諸君、ご卒業おめでとう。

保護者の皆様、おめでとうございます。

理事会を代表して、心からのお祝いを申し上げます。

卒業生の諸君には、これからの人生それぞれに、本学園とともに学び、語り合い、行動する中で身に付けられた「進取/チャレンジ精神」と「錬磨/強固な意志と実践力」そして「礼節/人間関係の礎」を忘れず、さらに磨き上げてほしいと願って止みません。いよいよ、本格的に人生への旅立ちです。これまでの「教わる」から「調べて学ぶ」へ、そして他者に「教える」立場へと人間としての成長の階段を一步一步踏みしめながら登ってほしいと思います。皆さんは、これから大人として、自ら考え、自ら行動し、自身のかけがえのない人生を切り開いていかれるわけです。仲間と語り合い刺激し合う中で、より一層強固な自分づくりに励んでください。

さて、満18才以上の若者に投票権が与えられています。皆さんには、未来を創り、担う若者らしく、積極的に政治に向き合ってほしいものです。

卒業生の諸君は、それぞれの進路で与えられた責任を果たすため、まずは自身の研鑽に集中していただきたいと思います。その上で、従来以上に政治、経済、社会の動向に関心を深め、コミュニティ活動にも貴重な時間を精一杯割いてください。いずれにせよ、高校生活から巣立っていく諸君には、弱気になるな、信じることをブレずにやり抜け、そんな激励を申し上げたいと思います。そこで、諸君のご卒業に際して、「逃げない」という言葉をお贈りします。

皆さんは今まで、教わる、指導を受けるといった、いわば受身中心で過ごしてこられたと思います。しかし、これからは、自ら学び考え、行動するという主体性が求められます。教わっていないからわかりませんという言い訳はこれからは通用しません。単に逃げていると思われるだけです。わからなければ、自らよく調べ考えること、そして、積極的に他者の意見に耳を傾けることです。諸先輩や家族、そして、何よりも本学園で友情を育んだ友人達の考えを聴いて判断することです。私が「逃げない」というのは、このような意味で申し上げているのです。また、大きな困難、嵐に直面したとき、岩陰に身をひそめて耐え忍ぶことも「逃げない」ということです。現実から目を逸らさない勇気も「逃げない」ということです。

私は、皆さんには、この「逃げない」という言葉をキーワードとして、強い人間になってほしい。人間力を身につけてほしい。自分のためだけでなく、世のため人のため、かけがえのない、存在感のある自立した社会人になってください。

「鍛える」～進化をとめたとき、それは老化の始まりである～

◀◀ Message



校長

増尾 禮二

名前の売れた芸能人や著名な人のぽっちゃりしたお腹が、ほんの数ヶ月でボディビルダーのようなスリムな体形に変化した様子を映し出しているトレーニングジムのコマーシャルをテレビで見たことのある人は多いと思います。料金はかなり高額ですが、ビフォーアフターの映像と「結果にコミットする」のキャッチコピーに誘われて、多くの人が入会しているようです。「結果にコミットする」(動詞commit)とは、「結果について、責任を持ってお約束します」といった意味です。

必ず結果が約束されるといったことから、入会するだけでスリムなカッコいいスタイルになれるとほとんどの人が想像してしまうでしょう。専属のトレーナーがいて、食事やウエイトトレーニングについてアドバイスをしてくれるのですが、実質は本人の努力なくして結果は望めるものではありません。

無駄な努力をせず、よい結果を求めようとする意識は、誰にでも起こる欲求ですが、ほとんど努力をせずにより結果だけを求めようとする人が、世の中には結構多く見受けられます。特に若者の中に。

しかし、これから自分の人生の礎を築いていかなければならない時期に、そのような考えに支配されていけば、その人の将来は暗雲が立ち込めているような気がします。

偉大な人物の自伝を読むと、彼らが最初に勝利する相手は自分自身です。「最大の敵は己にあり」と言います。最も大切なのは自己鍛錬なのです。苦しいことを一人で乗り越えようすると強い精神力が必要ですが、多くの仲間とともに進んでいけば、同じ苦労も楽に感じます。それが学生時代なのです。それは、今です。筋力・知力・精神力の全てにおいて、いま臨めば、素晴らしい指導者・時間・環境が整っています。昔から、「苦あれば楽あり、楽あれば苦あり」と言います。苦労を承知で前に進み、心と身体に汗をかいている姿は、何にも増して美しく、カッコいいものです。汗をかいた後の爽快感は、誰もが経験していることです。努力すれば努力しただけの結果が出てきます。すると、努力することへの勇気や楽しみ、さらには自信が湧き、前進するスピードが加速されていきます。

神港学園の校訓は、「進取・錬磨・礼節」です。校訓を胸に留め、夢実現を目指して、鍛錬し続けてくれることを心より願っています。

終わりにりましたが、3年生の皆さんの今後のご活躍と8年後の100周年には、学年の全員が揃ってお祝いに来校してくれることを祈念して、餞(はなむけ)の言葉とします。

卒業生の皆さん、そして、保護者の皆様おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

人間万事塞翁が馬

◀◀ Message



育友会 会長
石田 源之

神港学園69回生の皆さんご卒業おめでとうございます。

また、三年間、温かく見守ってくださいました保護者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

三年間にわたる学園生活は、いかがでしたでしょうか?楽しかったことや苦しかったこと、様々な思いを胸に秘め、今まさに羽ばたかんとする卒業生の皆さんは、伝統と歴史のある神港学園の卒業生として、また、校訓のとおり文武兼備のもと、誇り高き神港健児として大変名誉のある世代の仲間たちです。この世代に生まれ育ったことを深く心に留めてください。それは、皆さんにとって大切な思い出であり財産となります。

これから皆さんは、人生の新しいステージに進みます。皆さんの中に眠っている可能性を大きく育てて開花させてください。そのために常に夢を持ち、その夢のために一生懸命努力してください。これから訪れるであろう、人との出会いや様々な経験をする中で、辛いことや悲しいことがあったとしても、神港学園での経験や仲間を思い出し、どうせ無理だなどと思わず、七転び八起きの精神で立ち向かい、自分に感動できるぐらいの大人に成長されることを願っています。

私の好きなことわざに、「人間万事塞翁が馬」というものがあります。人生の幸、不幸は最後までわからないという意味です。思うは招く、幸せな人生を歩まれることを祈念いたします。今後は、未来に向かって確かな足とりで力強く歩んでください。皆さんの若い元気な力が、必ずや将来の日本を明るく活力溢れる社会にしてくれると確信しています。皆さんの幅広い分野での活躍を心から期待しています。

最後になりましたが、今日まで熱心にご指導いただいた校長先生をはじめ教職員の皆様、また、三年間、育友会活動にご理解、ご協力いただきました保護者の皆様に対しまして深く敬意を表しますとともに、心から厚く感謝申し上げます。

今後とも神港学園をご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

それでは、卒業生の皆さんのご健勝とご活躍をお祈りしております。

連帯、謙虚、優しさ

◀◀ Message



金星会(同窓会) 会長
米津 康男

ご卒業を心から祝福いたします。

これから卒業生の皆さんは、人生という荒波に向かって遠洋航海に出て行きます。

よく晴れた穏やかな日もあれば、激しい風雨、大波の日もあります。その大波を避けようとして逃げると、船の横腹に大波を受けて、船はひっくり返ります。

どんな大波でも船首を大波に向けて突き進んでください。口で言う程簡単なものではありません。

人間は脆くて弱いものです。脆くて弱いから互いに支え合い、連帯して生きています。

その支え合い、連帯の中で人間関係が生まれます。この人間関係ほど難しいものではありません。人間関係を築くには、まず、自分の心を開いて、自分の殻から外へ出て行かなければなりません。孤立しないで人と交流してください。その交流の中で人の話に耳を傾けてください。いろいろな人の立場や考え方を参考にしてください。

これからの人生で、いろいろな困難に遭う事があります。困難や大きな壁に当たっても正面から立ち向かって行ってください。立ち向かう事によって、失敗や挫折をして打ちのめされてしまう日もあります。その時は、どうして失敗したのか反省して、打てる手を打って、もう一度、困難や壁に立ち向かってください。人生の中で、苦難や壁が、何度も何度も、前に立ちはだかります。その度、前へ前へ、という心で歩いてください。苦難や壁を通り抜ける度に、人は磨かれていきます。

苦難の中で苦しんでいる友がいれば、何もできなくても側にいてあげてください。

辛い事、苦しい事を、友に話すだけで心が休まる事もあります。逆に、人生で最高にうまく行っている時は、決して傲慢にならないで、謙虚さを保ってください。傲慢になると伸びません。人は去って行きます。

もう一つ、人生で大切なのは、心の優しさです。厳しい試練の中で、人の優しさに出会えば、もう一度、頑張ってみようと思うものです。

希望の船出、行く手は遠い、皆さんの健闘をお祈りいたします。

長い根作りと豊かな心作りを

◀◀ Message



第3学年 主任
大上 伸二

第69回生の皆さん、卒業おめでとう。保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。無事に卒業の運びとなりましたことを、心よりお祝い申し上げます。

未来に向かう晴れやかなこの時に、皆さんに向かって小さなメッセージを残しておきたいと思います。

三年間の高校生活が終わり、4月より大学・専門学校へ、あるいは実社会へ進みます。それぞれの新しい環境に向かって、少し休憩をとっていた者もエンジンをかけ直す時が来ました。君たちが、それぞれ進む道は燦々(さんさん)と太陽が輝く道だけではなく、いばらの道も、北風が吹き荒れる道もあり、君たちの身に降りかかってきます。いかなる試練、困難、苦しみにも、打ち勝ち、乗り越えていく力が最も大切になってきます。今までのように、誰かの助けを受けて乗り越えていくのではなく、自己の責任のもと、進んでいかなければなりません。

すなわち、君たちが進もうとする道は、今まで通用した『言い訳』や『甘え』は、一切通用しない厳しい道となります。そんな中で、【過去】や【他人】は変えることができませんが、【未来】と【自分】は大きく変えることができ、その未来は、無制限に広がる可能性を秘めています。

昔の名言の中に『人生の成功の秘訣は、チャンスがきたときに、それに対する用意ができていのかどうかである』という言葉があります。たった一度しかない人生を思う存分楽しむためには、いろいろなことに対し前向きに、『努力』と『忍耐』を重ね、どんなことにも、まず、長い花の根作りをしてください。花を誉める人は多くいますが、その根を誉めたり、注目する人は少ないものです。しかし、根作りがあってこそきれいな花です。チャンスが到来したその時に、すぐに掴むことができるよう、その『用意』と『基礎作り』を毎日継続して、コツコツと積み重ねていってください。また、花の根だけではなく、肝心な事や大切なものこそ、実は目に見えにくいことが多かったり、見落としていたり、失くして初めて気付くのかもしれません。周りを見渡したり、相手を思う気持ちなどの心を磨いていくことも、これからの人生の中で大切なものの一つになるのではないかと思います。

辛い時、嬉しい時、いつでも遠慮せずに学校に遊びに来てください。私ではどうすることもできないかもしれませんが、夢を語り、聞くことはできます。また、悩みはありますが、ひとりではありません……待っています。

皆さんが5年後、10年後に実社会の様々な分野で大いに活躍することを祈っています。

ご卒業おめでとうございます



生徒会 会長
小山 敬太

3年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

先輩方は神港学園に入学した時のことを覚えていらっしゃいますか。高校生活が始まるにあたり夢や希望を持って入学された方、新しい環境になじめるのかどうか不安を持たれていた方など、様々な思いを抱えて入学したことかと思います。私も先述したような思いで神港学園での高校生活を迎えました。そして、2年生になった先輩方と学校生活をともに過ごす中で、先輩方は、本当に元気に満ち溢れた方々であると感じました。文化祭や体育大会のような学校行事で、場の雰囲気盛り上げているのはいつも先輩方でした。勉強や部活に活発に取り組まれている姿もお見かけいたしました。

私がお見かけしていない時間でも、高校生活を送る中で、大切な仲間たちとともに楽しい時間を共有し、時にはケンカをしたり、テストの点数などを競い合ったりされていたことかと思います。先輩方と過ごした二年間を振り返ると、私たちは先輩方からたくさんのことを学ばせていただきました。神港学園の伝統や、行事についてなどは、先生方よりも先輩方からお聞きすることが多かったように思います。私たちも先輩方から教わったことを次の世代に必ず伝えたいと思っています。

先輩方は、それぞれの進路に向けて歩み始めようとしています。新たな環境で辛いことや疲れてしまうことがあると思います。そんな時も、先輩方が持ち合わせておられる元気をフル活用し、先輩方らしく前向きに夢や目標に向かって進んでいってください。

卒業しても神港学園にお顔を見せに来ていただけたらと思います。三年間本当にありがとうございました。

育友会の主な活動

平成
28年度

育友会総会(5月21日)

平成27年度事業報告、決算報告
平成28年度事業計画案、予算案提出
新役員選出、学級委員承認

文化祭に向けての教養委員会(6月4日)

おふくろ庵メニュー(焼肉丼)試食会、ポスター等作成作業

文化祭前日準備(6月17日)

調理器具準備・模擬店設営他

文化祭(6月18日)

おふくろ庵(焼肉丼・明石焼)、物品販売(ミニフラッグ、マフラータオル)

文化祭反省会(7月2日)

来年度に向けた教養委員との意見交換

体育大会参加(9月30日)

生徒へのドリンク配布他

親睦旅行(10月22日)

京都/長岡京方面(柳谷観音・錦市場散策・扇子作り)

生徒指導合同懇談会(12月3日)

本校の生徒指導について・SNSについて
学年別意見交換

学級委員懇親会(12月3日)

学級委員との情報交換



進路決定に向けて

進路指導部より

平成28年度の卒業者は344名です。そのうち約8割の生徒がすでに進路を決めています。

進学では、指定校推薦やAO入試など学科試験を課さない入試を利用する生徒の数が減りつつあります。自分の学力を充分把握せずに、その場しのぎの安易な受験を選ぶのではなく、第1志望校をしっかりと決めて、一般入試を視野に入れながら臨もうとする姿勢の表れだと分析しています。中でも普段から授業を大切にしてお力をつけ、推薦入試に挑戦して同志社大学・立命館大学・関西学院大学に合格した生徒が出ています。しかし、一部の生徒とはいえ、準備を疎かにしてAO入試や推薦入試にいつまでも振り回されていた例もありました。

現在、進路指導においては、「行ける大学より行きたい大学へ」という目標を掲げています。進路実現には、1年生から2年生にかけて実施する模試の結果から、自分の学力と目標にどれだけ開きがあるのかを確認し、2年間でその差を縮めることが求められます。自分の学力に目標を合わせるのではなく、目標に自分の学力を近づける努力をしましょう。「現役は最後の最後まで学力が伸びる」と言います。センター試験や一般入試に挑戦しようとする生徒をしっかりサポートします。

就職については、求人数も増加し回復傾向となってきました。しかし、増加している求人が一部の業種・職種に偏る等、ミスマッチの状況が見られ、即内定につながらないケースもあり、本校だけではなく兵庫県下の高等学校の就職希望者も、難関企業については非常に厳しい戦いとなりました。そんな状況の中、仕事をする上で必要となる「筆記試験での学習能力」はもちろんのこと、人間力を求める「面接試験での対応力」「適性検査での仕事力」など、企業が求める人材かどうかを見極めた上で内定が決まるというのが本年度の特徴でした。本校でも早い時期から指導を開始し、学校推薦での就職希望者については、就職問題集での家庭学習や個別指導はもちろんのこと、面接指導においてもVTRを使用しての客観的学習法など夏休み返上で行った結果、第1次受験者の内定率が81%となりました。2次募集以降の求人も苦しい戦いではありましたが、生徒たちは粘り強く挑戦し、12月には、学校推薦の生徒たちのほぼ全員が内定をいただくことができました。また、公務員、縁故就職でまだ未決定の生徒たちもあきらめず就職活動を継続しています。来年度についても、進路指導部としては、ここ数年の経験や社会状況をふまえ、就職に対して取り組む姿勢のあり方、各企業や職種毎の受験対策など、内定獲得に向けてきめ細やかな指導を心がけていきたいと考えています。

平成28年度の進路状況(合格者実数)

平成29年1月31日現在

4年制大学	短期大学	専門学校	就職
128名	12名	83名	62名



第2学年／大学・企業など訪問

1年後には合格するようがんばります！

12月15日(木)に第2学年は、10台の大型バスに分乗して、14カ所の大阪や兵庫の大学・専門学校・企業を訪問し、見学させていただきました。参加した生徒の感想をいくつか掲載します。

関西学院大学

・キャンパスがきれいだったこと、学生の人たちが楽しそうだったことが印象に残りました。今は、大学に行きたくしなかったありません。

・どの建物も白い壁と赤い屋根で、まるで西洋の一都市のような様子で驚きました。

・授業時間が90分であったり、時間割を自分で決められたり、好きな勉強をしていると時間がたつのが速くて苦痛ではないこと、外国人の人と仲良く話せたりと、いろいろなことをわかりやすく教えてもらえました。

・もし大学に行くとしたら、関学みたいな大学に行ってみたいと思いました。



関西大学

・今までオープンキャンパスなどで行ったことのある大学の中では、関大が一番になりました。

・今まで見た大学の中では一番良くて、関大に行きたいと思いました。優秀な先生もいらっやして、そのような良い環境で勉強したいと思いました。関大に入るためにはもっと学力を上げていかないといけないので、1年後には合格することができるよう頑張ります。

・自分たちが訪問した千里山キャンパスは甲子園球場の3倍、USJとほぼ同じ面積の広さらしいです。その中に、4つの学舎、総合図書館、約1000人収容のホール、競技場、博物館など様々な施設があって驚きの念を抱きました。



甲南大学

・外観はとてもきれいで、先日、神港学園で説明してくださった方が今日も説明してくださいました。学校で説明を受けた時よりも集中できました。

・学科は生物学科に行きたいと思いました。設備もすごくいいと思いました。また、図書館が大きくてびっくりしました。私は、この大学に行こうと思います。

・行きたい学部学科が多く幅広くあって、考える材料になりました。そして、これからも、行きたい学部に入るために努力をしようと思いました。



明石機械工業株式会社

・私たちが普段は当たり前に乗っている自動車の部品の生産工程を見ることができました。それから、就職についての重要事項である「ほうれんそう」(報告・連絡・相談)を教えていただいたことに感謝です。

・社員の方が一人一人挨拶をされるので緊張しました。また、すごく細かい作業をしておられてびっくりしました。

・どの職業でも、挨拶をしっかりすることが大切であることも、改めて学ぶことができたと思います。



表彰を受ける者

各賞を受賞する者および代表者

卒業証書授与総代	1組	三宅 浩史郎
卒業記念品目録贈呈者	7組	見村 綾音
日本私立中学高等学校連合会賞受賞者	9組	西本 理音
兵庫県私立中学高等学校連合会賞受賞者	8組	森 尚輝
皆勤賞受賞代表者	3組	森 仁寿
精勤賞受賞代表者	6組	吉田 雅
クラブ功労賞受賞代表者	1組	堀 竜大
金星会賞受賞者	2組	佐藤 貴成
育友会賞受賞者	4組	多田 嵩流
	8組	石田 大幸
答辞	9組	大西 凌

クラブ功労賞および功績

硬式野球部(17名)

平成27年度 秋季近畿地区高等学校野球大会
出場

1組	三宅 浩史郎・山本 陸空
2組	白井 亮矢・黒岩 勇樹 日景 崇太・升田 翔馬
3組	河野 譲太・藤田 将平・森 仁寿
4組	笠井 理揮・松岡 岳杜
5組	吉田 悠真
6組	清水 魁斗・西山 祐紀
7組	水谷 友哉・見村 綾音
8組	村上 怜也

皆勤賞を受賞する者(41名)

1組	入江 悠汰、上山 裕己、丹羽 悠人、橋本 直哉、 原 宏之、森北 湧介
2組	岡崎 昌也、田畑 友大、日景 崇太
3組	小牧 蒼生、杉浦 祐真、本田 滉士、 松原 大神、森 仁寿
4組	岸上 真治、新庄 飛翔、田賀 聖人、 名合 海都、福久 真聖
5組	池内 啓祐、兒玉 知広、坂本 真一、 野元 幹矢、山本 渉太
6組	伊藤 雄大、上山 慶亮、小谷 憲聖、面尾 旺将
7組	加藤 拓、木畑 和弥、藤本 直樹、三好 雄太
8組	久保田 大地、中島 壮現、松本 卓人
9組	石崎 清太郎、石田 大晴、大西 凌、 田口 諒、西本 理音、村田 啓一郎

軟式野球部(12名)

第69回 国民体育大会長崎 高校軟式野球の部
第2位

2組	杉原 貴也
3組	買田 達斗
6組	平尾 秀磨
8組	石田 大幸・土井 陽向

第59回 全国高校軟式野球選手権大会
ベスト8

8組	吉田 尽汰
----	-------

第60回 全国高校軟式野球選手権大会
出場

3組	小牧 蒼生・三宅 祥太
4組	久山 海・船曳 勇斗
6組	岡田 颯太

平成26年度 秋季近畿地区軟式野球大会
ベスト4

7組	前原 佑哉
----	-------

精勤賞を受賞する者(57名)

1組	稲脇 仁也、馬場 健太、福田 雄平、堀 竜大、榊野 貴也、 三宅 海渡、三宅 浩史郎、山本 陸空
2組	大曲 幸喜、兼田 裕斗、黒岩 勇樹、正木 隼人
3組	後藤 直人、塩満 一夫、藤田 将平、松岡 優介、 山下 誠人、横山 大輔、吉野 優志
4組	大本 勇輝、橋本 誠二
5組	池田 倫、玉川 岳、早田 怜央、森田 純一
6組	安大 玲央、池田 勇輝、岡田 颯太、清水 魁斗、 堀口 優斗、余語 隆成、吉田 雅
7組	赤井 晴輝、池田 萌美、窪田 弘悠、戸水 亮祐、 中尾 祐貴、難波 剛一、水谷 友哉、港川 海、吉田 あきら
8組	梅田 雅貴、小松 壽人、作田 大樹、清水 勇輔、 立栄 祥伍、谷山 玲、土井 陽向、平田 尚、村上 怜也
9組	亀田 季詩、三宮 寛市、鈴木 迪弥、住田 福松、 曾谷 海渡、茅田 涼太郎、徳永 義樹

バレーボール部(10名)

第15回 全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会
優勝

1組	原 宏之
7組	藤本 直樹

平成28年度 近畿高等学校バレーボール優勝大会
出場

1組	石田 一馬・藤澤 広大
4組	田賀 聖人・西垣 樹・福久 真聖
7組	加藤 龍之介・木畑 和弥
8組	中島 壮現

柔道部(8名)

第38回 全国高等学校柔道選手権大会

男子団体

出場

1組 堀 竜大・宮武 麗壱

2組 小林 礼弥

3組 山下 誠人

第65回 全国高等学校総合体育大会柔道競技

男子個人100kg超級

ベスト16

2組 佐藤 貴成

第57回 近畿高等学校柔道新人大会

女子団体

出場

6組 上西 捺美

7組 池田 萌美・吉田 あきら

剣道部(4名)

第54回 近畿高等学校剣道大会 出場

1組 馬場 健太・古屋 龍征

5組 福田 拓海

8組 森 尚輝

ゴルフ部(3名)

平成27年度 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会

出場

6組 樽本 桜

平成28年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会

団体の部

出場

6組 野村 優花

7組 小泉 文乃

書道部(7名)

第57回 大東文化大学全国書道展

金賞 9組 石崎 清太郎・大西 凌

銀賞 9組 三宮 寛市

第58回 大東文化大学全国書道展

金賞 9組 田中 良甫

銀賞 9組 住田 福松・田口 諒・徳永 義樹

空手道部(3名)

第35回 近畿高等学校空手道大会 男子団体組手

出場

2組 鳥羽 礼恩

3組 後藤 直人

4組 多田 高流

平成28年度 マラソン大会順位

第1学年

1位 永井 瑠樹(4組)

2位 松本 優雅(4組)

3位 瀬戸 太陽(7組)

4位 沖原 雅也(8組)

5位 永広 将輝(5組)

6位 加登 翔真(1組)

7位 塩塚 陽人(1組)

8位 顕徳 大晴(1組)

9位 小嶋 温仁(1組)

10位 三宮 寛堂(6組)

第2学年

1位 北川 一樹(1組)

2位 倉光 壮郎(4組)

3位 今井 孝紀(1組)

4位 大山 祥希(3組)

5位 院瀬見直也(6組)

6位 中野 雄登(5組)

7位 小川慎ノ介(1組)

8位 石橋 大樹(1組)

9位 浦田 輝(2組)

10位 森重 瑠偉(3組)

女子の部

1位 富永 夢希(2年6組)

2位 黒田 優莉(1年1組)

3位 大西 由姫(2年7組)

4位 松本 弥優(2年5組)

5位 幸勢城 紗良(2年5組)



活躍する各クラブ

硬式野球部

平成28年度春季兵庫県高等学校野球大会 出場
平成28年度秋季兵庫県高等学校野球大会 ベスト4
第98回全国高等学校野球選手権兵庫大会 ベスト4

軟式野球部

平成28年度春季兵庫県高等学校軟式野球大会 ベスト8
平成28年度全国高等学校軟式野球兵庫大会 準優勝
平成28年度秋季兵庫県高等学校軟式野球大会 出場

陸上競技部

兵庫県高等学校総合体育大会神戸地区予選会
三段跳び 第5位 戸水 亮祐
1500m 第6位/5000m 第4位 北川 一樹
兵庫県高等学校総合体育大会陸上競技対校選手権大会
三段跳び出場 戸水 亮祐
1500m/5000m出場 北川 一樹
兵庫県高等学校ユース大会
1年生 走幅跳び決勝 第8位 井上 竜誓
円盤投げ決勝 第13位 田端 風太
三段跳び出場 井上 竜誓
2年生 1500m 決勝 第11位 北川 一樹
5000m 決勝 第6位 村井 一登
第15位 北川 一樹
三段跳び決勝 第12位 上田 祥平
400m準決勝 院瀬見 直也
5000m 決勝 第14位 岸本 久弥
円盤投げ出場/やり投げ出場 加納 栄輝
3000mSC出場 小川 慎ノ介・倉光 壮郎
男子第71回 兵庫県高等学校駅伝競走大会 神戸地区予選会
第2位 2時間17分40秒
男子第71回 兵庫県高等学校駅伝競走大会
第7位 2時間14分53秒

バスケットボール部

兵庫県高等学校総合体育大会2回戦
2016ウインターカップ 神戸市予選1回戦

バレーボール部

神戸市内高等学校バレーボール春季優勝大会 第3位
優秀選手:石橋 直樹
兵庫県高等学校総合体育大会 ベスト16
第19回兵庫県ビーチバレー高等学校選手権大会
優勝 藤本 直樹・原 宏之
第4位 奥重 修斗・畑本 悠次
第5位 堀川 貴之・小林 優斗
平成28年度近畿高等学校バレーボール優勝大会出場
第3回近畿ビーチバレージュニア男子選手権
準優勝 堀川 貴之・小林 優斗
第3位 奥重 修斗・畑本 悠次
第15回全日本ビーチバレージュニア男子選手権
優勝 藤本 直樹・原 宏之
有望・優秀選手 藤本 直樹・原 宏之
兵庫県私立高等学校バレーボール優勝大会 準優勝
優秀選手 堀川 貴之・石橋 直樹
近畿私立高等学校バレーボール選手権大会 3部準優勝

第30回ビーチバレージャパン出場

藤本 直樹・原 宏之
神戸市内高等学校バレーボール新人大会
第3位 優秀選手 堀川 貴之
マロニエ賞授賞/神戸市スポーツ表彰授賞
兵庫県スポーツ優秀選手賞授賞/こうべユース賞授賞
藤本 直樹・原 宏之

卓球部

兵庫県高等学校総合体育大会団体 県大会出場
全日本卓球選手権大会兵庫県予選会(ジュニア男子の部) 出場
兵庫県高等学校新人卓球選手権大会 出場

ハンドボール部

神戸市春季ハンドボール大会1部第3位 総体8シード獲得
兵庫県総合体育大会ハンドボール競技 第5位
兵庫県民大会 決勝トーナメント出場
神戸市秋季ハンドボール大会1部 第4位
兵庫県新人ハンドボール選手権大会 出場
近畿私学ハンドボール大会 出場

サッカー部

高門宮杯U-18サッカーリーグ2016神戸市2部Cリーグ 第4位
平成28年度兵庫県高校サッカー選手権大会・神戸市予選リーグ 第2位
決勝トーナメント進出

柔道部

第60回兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技
男子団体 第2位/女子団体 第5位
男子60kg級 第3位 顕徳 大晴
66kg級 第5位 高橋 寛多
73kg級 第2位 小林 礼弥
100kg超級 優勝 佐藤 貴成 第5位 山下 誠人
女子48kg級 第3位 池田 萌美
兵庫県民体育大会柔道競技 少年男子
60kg級 第3位 顕徳 大晴
73kg級 第2位 小林 礼弥
無差別級 優勝 佐藤 貴成
兵庫県ジュニア柔道体重別選手権大会
男子60kg級 第2位 堀 竜大
73kg級 第3位 小林 礼弥
100kg超級 第3位 佐藤 貴成
女子44kg級 第3位 池田 萌美
近畿ジュニア柔道体重別選手権大会 男子
100kg超級 第3位 佐藤 貴成
第65回全国高等学校柔道大会 男子
100kg超級 ベスト16 佐藤 貴成
第71回 国民体育大会 柔道競技 男子
第5位 佐藤 貴成(大将)
第65回兵庫県高等学校新人柔道大会
男子団体3位/女子団体5位
60kg級 優勝 顕徳 大晴
66kg級 第3位 洪田 駿斗 第5位 高橋 寛多
90kg級 第2位 岩野 光貴 第3位 戸田 将太
100kg級 第5位 大原 涼馬
第58回近畿高等学校柔道新人大会(個人戦)
男子60kg級 優勝 顕徳 大晴

剣道部

神戸市内総合体育大会男女団体の部 第3位
 姫路市民大会女子団体の部 優勝
 全国大野旗剣道大会男子団体の部 ベスト16
 兵庫県総合体育大会男子団体の部 第3位
 兵庫県総合体育大会女子団体の部 第5位
 兵庫県総合体育大会女子個人の部 第5位 大西 由姫
 神戸市新人剣道大会女子団体の部 第3位
 全国大野旗争奪剣道大会女子団体の部 ベスト16
 兵庫県新人剣道大会男子団体の部 ベスト16
 兵庫県新人剣道大会女子団体の部 ベスト16

テニス部

兵庫県高等学校総合体育大会団体戦 2回戦
 兵庫県テニス新人大会シングルス
 予選トーナメント優勝 本戦トーナメント進出 富田 凌平
 予選トーナメント準優勝 津賀 知哉
 神戸支部夏季リーグ戦5部 第2位／秋季リーグ戦5部 第3位

空手道部

平成28年度神戸市高等学校春季空手道大会
 男子団体組手 準優勝
 第60回兵庫県高等学校空手道選手権大会
 男子団体形 第3位／男子団体組手 第3位
 平成28年度神戸市高等学校秋季空手道大会
 男子団体形 第3位／男子団体組手 第3位
 男子個人形 準優勝 阪井 達朗
 第3位 喜多 凌太郎
 平成28年度兵庫県高等学校空手道新人大会
 男子団体組手 準優勝／男子団体形 第3位
 男子個人組手 第3位 石井 将貴
 男子個人形 第3位 阪井 達朗
 第36回近畿高等学校空手道選手権大会
 男子団体形 第3位
 男子個人形 第5位 喜多 凌太郎
 →第36回全国高等学校空手道選抜大会 出場

ゴルフ部

平成28年度関西学校対抗 女子団体の部 第4位
 平成28年度全国高等学校ゴルフ選手権大会 女子団体の部 出場
 団体選手 樽本 桜・小泉 文乃・野村 優花・山下 莉奈・小川 うらら
 平成28年度全国高等学校ゴルフ選手権大会 女子個人の部 出場
 小川 うらら
 関西高等学校ゴルフ選手権大会出場
 男子 前田 祥苒・戸梶 巧貴・楠本 俊介
 女子 樽本 桜・野村 優花・小泉 文乃・高田 愛来・山下 莉奈・小川 うらら
 平成28年度関西ジュニアゴルフ選手権大会 決勝ラウンド出場
 男子 井上 智旺・前田 祥苒
 女子 高田 愛来・小川 うらら
 平成28年度全国高等学校ゴルフ選手権大会文部科学大臣旗争奪第37回
 団体の部 第24位
 団体メンバー 樽本 桜・小泉 文乃・小川 うらら・山下 莉奈
 平成28年度全国高等学校ゴルフ選手権大会文部科学大臣杯争奪第60回
 個人の部 69位タイ 小川 うらら
 2016年度(第22回)日本ジュニアゴルフ選手権競技 女子15歳～17歳の部
 37位タイ 小川 うらら
 第9回新聞杯関西高等学校ゴルフマッチプレー選手権 決勝進出
 前田 祥苒・小川 うらら
 平成28年度全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 出場決定
 前田 祥苒・小川 うらら

山岳部

兵庫県高等学校総合体育大会 県大会出場

射撃部

平成28年度近畿高等学校春季ライフル射撃選手権大会出場
 ビームライフル射撃競技 個人 阪本 捷仁
 平成28年度近畿高等学校秋季ライフル射撃選手権大会出場
 ビームライフル射撃競技 第10位 阪本 捷仁
 第14位 川端 基
 ビームピストル射撃競技 第9位 藤本 淳志

水泳部

第69回神戸市高等学校水泳競技大会
 50m自由形 第8位 岩木 朔多
 第16回神戸市競技力向上記録会 2部
 200mフリーリレー 第8位 岩木、松本、澤田、雑賀

第60回兵庫県高等学校総合体育大会

学校対抗総合得点 男子 26.00点 第7位

サイエンス部

平成28年度青少年のための科学の祭典神戸大会出展
 奨励賞受賞(平成28年9月)
 私学フェスティバル参加(実験演示 平成28年8月神戸)

書道部

第58回大東文化大学全国書道展
 金賞 田中 良甫
 銀賞 住田 福松・田口 諒・徳永 義樹
 銅賞 大西 凌・石崎 清太郎・三宮 寛市
 第63回日本学書展
 入選 大西 凌・石崎 清太郎・三宮 寛市・住田 福松
 田口 諒・田中 良甫・徳永 義樹
 第40回兵庫県高等学校総合文化祭書道展
 特選 石崎 清太郎
 入選 大西 凌・住田 福松
 兵庫県私学総連合会 第49回 私学の書展
 入選 三宮 寛市・田口 諒・田中 良甫・徳永 義樹

プラスバンド部

JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL 2016
 奨励賞、ナイス・プレイヤー賞 受賞 窪田弘悠
 神戸JAZZ 2016 出演

美術部

第36回近畿高等学校総合文化祭美術・工芸部門展
 奨励賞 大谷 龍二
 第40回兵庫県高等学校総合文化祭美術・工芸部門
 賞状 大谷 龍二・北口 奈美・福島 海斗

図書部

神戸市立中央図書館見学
 「神戸ポートタワー」調査
 兵庫県立図書館見学
 第64回文化祭に参加 テーマ:『神戸港のシンボル:神戸ポートタワー』
 「ヘロヘロ(漫画同人誌)vol.34・モアイ(創作雑誌)vol.28合併号」合評会開催
 第37回 読書会を開催
 作品『午前零時のサンドリヨン:胸中カード・スタップ』 相沢沙呼(著)
 関西学院大学図書館見学

平成28年度「税に関する高校生の作文」入選者!!

税への思い

1年6組

小林 優斗



僕にとって税とは最初はあまり関心の無いものでした。なので、なんで払わないといけないんだろうか、所得税、消費税めんどくさいんだなあとか思っていました。しかし、中学生での税の勉強をきっかけに僕の税への思いは、ガラッと変わりました。今まであまり関心がなかった税などが、なぜ必要で、どのように使われているかなどを知ることが出来ました。

例えば、税なんか別にいらないと思うこともあります。しかし、税を払っていなければ、道路を通ったりするだけでお金が必要になってしまう、公園などの公共の場がなくなったり、荒れたりしてしまう。そのようなことがたくさん起きてしまいます。このように、税を払ってめんどくさいなどと思っていましたが、全て自分達を守ったり、安全に過ごせるようにしたりなど、結局は自分達のためになっているんだと知ることが出来て、そのおかげで自分の税への思いを変えることが出来て本当に良かったと思っています。しかし、本当に全部正しく税を使っているのかとても不安になることがあります。

最近のニュースなどで、税についての問題などを聞く度に不安に思ってしまいます。このような不安を持っている人は、僕だけでなくたくさんいると思います。だから国としても、もっともっと国民が安心して税を納めることが出来るように、出来るかぎり税の問題、現状について詳しく伝えていくべきだと思います。こんな感じになっているなどを教え、理解してもらうこともとても大切なのではないだろうかと思います。ですが、それだけではなく、国民自身もっと税に関心を持ち、理解しようとする気持ちを持って過ごしていくべきだと思います。そうすることによって、もっとたくさんの方が税の大切さに気付き、安心して納めることが出来るようになると思います。

僕も今回の文に書いて忘れたではなく、これからもっと関心を持って過ごしていきたいです。

そして、税の大切さを知るすばらしい大人になりたいと思っています。

